

奈良文化女子短期大学 保幼小連携ワーキンググループ
第4回合同研究会議事録

1. 日時 平成21年度6月20日(土) 11時～12時30分

2. 場所 奈良文化女子短期大学 402教室

3. 出席者 17名

4. 内容

(1) 前回の振り返り

幼稚園・・・“自分のことは自分です(できる)”習慣を身につけている



小学校・・・集団生活(集団場面での聞く力・45分授業の持久力)における自立ができていない

現場からの報告

- ・小幼間にあるフェンスを解放したことによる相乗効果
- ・小学校への授業参観に参加した収穫
- ・入学当初幼稚園へ帰りたがる(遊びに行きたがる)子ども
- ・養護部会でも連携の動きあり(食育・運動)

まとめ

- ・教師間の壁を取り払うことが必要である(情報発信と情報受信)
- ・身近な(生活場面)ところからの交流により実現が可能となる
- ・成果を先方に返すことによって参画が成功する
- ・子どもの不安を消すことを最重要課題として活動する
- ・身近に感じる(=安心感)活動(カリキュラム)を体験させることが大切
- ・双方の「ねらい」の共有化によって連携が深まる

保幼小連携の重要性を再認識

最終目標確認(再確認)

- ・教育目標でつながった(教師間・子ども間)活動
- ・教師が意識を持って取り組むこと(子どもがつながる)
- ・参観→参加→参画

(2) 保育書・幼稚園教育をふまえた1年生入学当初週案検討2

- ・「保育書や幼稚園等と小学校における連携事例集」の確認

小学校への入学を念頭の入れた指導

先行経験を豊富にさせることの重要性

5. 作業

接続期における目標設定

子ども達に育てたい力・つけたい力（接続期における目標）

= “慣れる”という生活科領域においてカリキュラムを作成する

- ・ 前回作成したカリキュラムボードの見直し（期限を制限して）
 前は入学当初しなくてはならないこと（しておくべきこと）をボードに添付

6. 課題

小学校入学当初（GWまでの3週間）の具体的なカリキュラムの作成

1週目・・・45分×3時間×5日間

2週目・・・45分×3時間×5日間

3週目・・・45分×5時間×5日間（給食開始）

7. 次回開催

日時 : 9月19日（土） 11時～

内容 : 課題の協議および、年間を通したカリキュラムを手がける